

## 05N026\_KEY(1)+CBDCA(1)+nab-PTX(1・8・15) 3週毎

Pembrolizumab ( Day 1 ) + CBDCA ( Day 1 ) + nab-PTX ( Day 1・8・15 ) 3週毎 4コース

◆ \_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 (Day1) から \_\_\_\_\_ コース実施。 ( 外来で実施 ・ 入院で実施 )

◆ 免疫チェックポイント阻害薬導入時は「投与前スクリーニングセット検査」が必要です。

◆ 検査が実施されない場合、がん化学療法の実施は認められません。

Rp. 商品名	用量 [ 基準量 ]	投与方法	Day 0	1	2	3	4	5	6	7
1 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div / 15min		●						
2 生食注 ( 100mL ) キイトルーダ点滴静注	1 瓶 200 mg [ 200mg/body ]	div / 30min		○						
3 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div / 15min		●						
4 グラニセトロン点滴3mgバッグ アロカリス点滴静注 235mg デカドロン注射液1. 65mg	1 袋 1 瓶 3 A	div(側管) / 30min		●						
5 生食注 ( 100mL ) デカドロン注射液1. 65mg	1 瓶 4 A	div(メイン) / 15min						● Day 8 / Day 15		
6 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div(側管※2) / フラッシュ		●				● Day 8 / Day 15 ※2 Day8・15はメインポートを使用		
7 生食注 アブラキサン点滴静注	※1 _____ mg [ 100mg/m <sup>2</sup> ]	div(側管※2) / 30min		○				○ Day 8 / Day 15 ※2 Day8・15はメインポートを使用		
8 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div(側管) / フラッシュ		●						
9 ブドウ糖注 5% ( 250mL ) カルボプラチン注	1 袋 _____ mg [ AUC 6 ]	div(側管) / 1hr		○						
10 生食注 ( 50mL )	1 瓶	div(側管※2) / フラッシュ		●				● Day 8 / Day 15 ※2 Day8・15はメインポートを使用		

※1 アブラキサン注投与量が1~200mgの場合は生食50mL、201mg以上の場合は生食100mLを用いる。

- ・ アブラキサン注の投与にあたっては、インラインフィルターを使用しないこと。
- ・ キイトルーダ注の投与にあたっては、インラインフィルター(0.2~0.22  $\mu$  m)を使用すること。
- ・ キイトルーダ注の希釈後濃度は、1~10mg/mLとなること。
- ・ 特定生物由来製品(アブラキサン)説明書を発行して、患者へ説明すること。